

東村山市障害者自立支援協議会主催研修会の企画書（案）

平成 27 年度は、市内にある障害福祉に関する社会資源の活用について勉強するため、市内の障害福祉サービス事業所に参加者を募り、有識者からの講義と事例検討を行う研修会を平成 28 年 2 月 20 日に実施しました（参加者は 45 名）。

今年度も、事業所でそれぞれの専門分野で日夜支援にあたられている職員さんのスキルアップの一助になるべく、

- （1）有識者による講義をいただき、
- （2）有識者によるコーディネートをいただきながら、
- （3）自立支援協議会委員も参加しつつ（ファシリテートを含む）、
- （4）グループワークを通じて、
- （5）支援力の向上

を目的としたいと考えています。また、今回も、職員さん同士の顔合わせの場となればと考えています。

具体的には、

- （1） 「お互いに学び、気付き、支え合うとは？」をテーマにスーパービジョンについて、講師から講義をいただく（質疑応答を含め 70 分程度）。
- （2） 事業所の支援員を障害分野や経験に偏りが生じないように、5 グループ程度に構成する。
- （3） 支援力を高めるために、グループワークを行う（100 分）。
- （4） 全体的な講評を講師からいただく（10 分）。

全体的に休憩を含め、3 時間程度を想定。

日時・場所：平成 29 年 1 月 28 日（土）午後 1 時 30 分から
北庁舎 1 階 第 2 会議室

定員人数：50 名程度

想定講師：山梨県立大学 大塚ゆかり 准教授